

『輪島市歴史物語2』

青空を背景にそびえる高州山。眼下には営みを支える大海原と歴史を伝える町並みが広がります。海、山とともに生きてきた輪島市の人々。日本海の豊かな恵みや交易を求めた民は海岸の近くに定住し、山や平地がもたらす恩恵は内陸部に集落を形成しました。

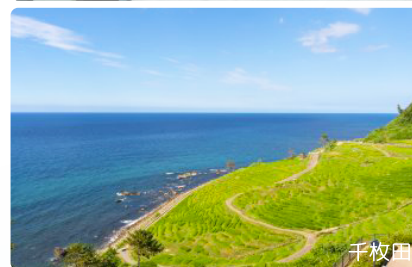
海と緑ゆたかな丘陵地帯。長い年月の中で輪島市はどのように築かれていったのでしょうか。歴史を振り返りその歩みをたどってみましょう。

前編

- 01 オープニング
- 02 前田利家と天正の有力農民たち 扶持百姓
～ 利家統治に協力した土豪・農民たち ～ 米流し坂の水音伝承再現
- 03 天保4年(1833年)の大津波
～ 波止場に押し寄せた8メートルの波 現代への警鐘 ～
- 04 輪島に列車がやってきた
～ 昭和10年 夢と希望を乗せた一番列車が出発 ～
- 05 エンディング



道の駅輪島



千枚田

後編

- 06 オープニング
- 07 興徳寺 ～ 能登守護畠山氏の菩提寺が三井町に？ ～
- 08 海の争いとお裁き ～ 大岡越前守忠相登場 ～
- 09 町野川の渡し ～ 舟渡しと地域往来 ～
- 10 エンディング



輪島市天領黒島 角海家



海の風景

© 石川県観光連盟

番組 輪島市歴史物語2（放送 2022年6月）
出演・監修 東四柳 史明 金沢学院大学名誉教授
出演 月亭 方気・大輔・綿谷 尚子・中元 ミレイ
放送局 ラジオかなざわ・ラジオこまつ・ラジオななお・ラジオたかおか
制作 ラジオかなざわ